

令和6年高齢運転者事故発生状況分布図

令和6年中の高齢運転者事故（65歳以上の運転者）は、845件でその内95件が人身交通事故（怪我のある事故）です。昼夜を問わず交通量が多く、官公庁や事業所が集中し、他市町村・県外からの流入が多く、通行車両が煩雑な甲府駅を中心とした地域での発生が多くなっています。事故類型は追突、出会い頭が全体の約30パーセントを占め、発生時間帯は午前10時から午後4時までの日中が全体の約55パーセントを占めています。交通事故を防止するためには、加齢による身体機能の変化に敏感となり、予期せぬ危険に余裕を持って対応できるような慎重かつ、無理のない運転が重要です。

